

令和5年度 学校教育自己診断 [報告]

令和5年10月12日実施

作成日：令和6年1月18日

大阪府立岸和田支援学校

本年度、学校教育自己診断アンケートを
10月12日に実施しました。

報告では、その結果を一覧にまとめて掲載して
おります。

R5年度 学校教育自己診断の集計結果について

【実施日】令和5年10月12日（木）

【対象】教職員（75名）、保護者（88名）、児童生徒（88名）

【今年度の調査方法について】

- ・ Google フォームを活用した。
- ・ 教職員には、ポータルサイトに URL と QR コードを載せ、各学部のホワイトボードに紙ベースで掲示した。
- ・ 保護者、児童生徒には、さくら連絡網にて配信した。
メ切前日までに未回答の家庭については再送して回答を促した。
メ切日を延長して回答を受け付けたところ、配信直後に回答数は増え、最終的には63名の回答を得ることができた。

【回収率について】

1. 教職員

75名、回答数75名、回答率 100%

2. 保護者

88名、回答数63名、回答率 71.5%（R4年度70.8%）

小学部 40名中 31名 ➡ 77.0%（R4年度69.2%）

中学部 27名中 19名 ➡ 70.3%（R4年度79.1%）

高等部 21名中 13名 ➡ 61.9%（R4年度63.6%）

3. 児童生徒

88名、回答数33名、回答率 37.5%（R4年度68.2%）

【学校経営計画の評価指標項目について】・・・関連項目のみ抜粋

1 授業力を含む専門性向上の取組

(1) ア「私は重力軽減環境システム（楽スタ）の指導方法について理解し、効果があると感じている」の項目について、（教）肯定的評価（上位2項目）を81%以上 [上位1項目39%、上位2項目80%]

➡R5 肯定評価上位2項目93.2%（上位1項目43.2%）

イ「私は視線入力の指導方法について理解し、効果があると感じている」について （教）肯定的評価（上位2項目）を78%以上 [上位1項目25%、上位2項目77%]

➡R5 肯定評価上位 2 項目 86.5% (上位 1 項目 35.1%)

2 授業及び一人ひとりの児童生徒への支援の充実

(1) 学校教育自己診断「観点別評価について理解し評価を行い指導につなげている」
の肯定的評価を 86%以上 [85%]

➡R5 肯定評価上位 2 項目 93%

(3) 自己診断教職員および保護者項目「学校は、1人1台タブレット端末を含めた ICT 機器を効果的に活用している」の肯定的評価(教員向け及び保護者向け)を共に 70%以上 [教 89%、保 67%]

➡R5 肯定評価上位 2 項目(教) 93.1%(保) 84.1%

3 センターの機能の充実と安全で安心な学校づくり

(1) 自己診断項目「私は行動問題解決のための応用行動分析の手法を理解している」
の肯定的回答を 70%以上 [67%]

➡R5 肯定評価上位 2 項目 80.8%

4 働き方改革の推進

(1) 学校教育自己診断「学校は ICT 機器を活用し業務の効率化を進めている」について肯定的評価を 86%以上 [85%]。

➡R5 肯定評価上位 2 項目 93.2%

(2) 学校教育自己診断「職員は各自の業務効率化を進めている」について肯定的評価を 50%以上 [新規]

➡R5 肯定評価上位 2 項目 90.6%

※学校経営計画の評価指標に関しては、全項目において指標を達成することができた。

【集計結果について】・・・別紙資料参照

1. 教職員 ➡全項目において肯定的な回答が 80%を超えている。

2. 保護者 ➡1 項目を除いて 80%を超えている。

「12 学校経営計画・学校運営協議会あることを知っている」の項目で 67%の肯定的な回答だった。内容については本校の HP に掲載したり、行事予定に載せて開示しているが、引き続き周知していきたい。

3. 児童生徒 ➡2 項目を除いて肯定的な回答が 70%を超えている。

「8 学校から iPad を持ち帰って楽しく使えていますか」(65%) について、iPad の活用を工夫し、いろいろな使用方法を模索していきたい。

「9 卒業した後の生活について具体的に考えていますか」(66%) について、進路に関する情報提供を継続していく。

※全体的に肯定的な回答が多く見受けられました。今後も教育活動に邁進していきたいと思えます。アンケートに協力していただき、ありがとうございました。

所属学部に○をしてください。(小学部 ・ 中学部 ・ 高等部 ・ その他)

教職員75名、回答数75名 28名 24名 18名 5名

令和5年度 学校教育自己診断

教職員用

【記入にあたって】

1～18の項目は学校組織として見た場合の評価・診断をしていただくものです。

回答の方法は、それぞれの設問の内容が、よくあてはまる場合はAの欄に、ややあてはまる場合はBの欄に、あまりあてはまらない場合はCの欄に、まったくあてはまらない場合はDの欄に、それぞれ○印をつけてください。
判断できない(わからない)場合は、どの欄にも○印をつけなくて結構です。

	診断内容	A	B	C	D
		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1	本校の教職員は所属以外の児童生徒にも気軽に挨拶をしている。	81.3(61)	18.7(14)	0	0
		100		0	
2	学校は分掌再編をととして業務内容を見直し、精選を進めている。	40.5(30)	44.6(33)	13.5(10)	1.4(1)
		85.1(63)		14.9(11)	
3	学校は研究授業・公開授業週間を積極的に企画し、授業力向上に取り組んでいる。	31.5(23)	54.8(40)	12.3(9)	1.4(1)
		86.3(63)		13.7(10)	
4	私は、重力軽減システム(楽スタ)の指導方法について理解し、効果があると感じている。	43.2(32)	50(37)	5.4(4)	1.4(1)
		93.2(69)		6.8(5)	
5	私は、視線入力 of 指導方法について理解し、効果があると感じている。	35.1(26)	51.4(38)	12.2(9)	1.4(1)
		86.5(64)		13.6(10)	
6	学校は感染症対策を行いながら、行事を工夫して実施している。	62.7(47)	29.3(22)	5.3(4)	2.7(2)
		92(69)		8(6)	
7	学校は、1人1台タブレット端末を含めたICT機器を効果的に活用している。	43.8(32)	49.3(36)	6.8(5)	0
		93.1(68)		6.8(5)	
8	個別の教育支援計画をもとに個別の指導計画を作成し、実施後速やかに評価して次の指導に活かしていく、PDCAサイクルが、学校として確立できている。	47.2(34)	44.4(32)	6.9(5)	1.4(1)
		91.6(66)		8.3(6)	
9	私は新学習指導要領に沿った観点別評価について理解し評価を行い、指導につなげている。	44.4(32)	48.6(35)	6.9(5)	0
		93(67)		6.9(5)	
10	学校は発達段階に応じて身辺自立に関する指導やソーシャルスキルおよび将来設計など生きる力をつける教育(キャリア教育)の推進ができています。	26.4(19)	59.7(43)	12.5(9)	1.4(1)
		86.1(62)		13.9(10)	
11	学校はICT機器を活用して業務の効率化を進めている。	41.1(30)	52.1(38)	5.5(4)	1.4(1)
		93.2(68)		6.9(5)	
12	学校は子どもの体調の急変や怪我、いじめについてもすぐに気がつける体制を整えている。	68(51)	29.3(22)	2.7(2)	0
		97.3(73)		2.7(2)	
13	私は肢体不自由支援学校の教員として必要な専門性を持つため、自己研鑽に努めている。	47.9(35)	47.9(35)	4.1(3)	0
		95.8(70)		4.1(3)	
14	私は行動問題解決のための応用行動分析の手法を理解している。	23.3(17)	57.5(42)	17.8(13)	1.4(1)
		80.8(59)		19.2(14)	
15	学校は進路・生活支援や支援教育に関する情報を保護者に十分に提供している。	48.6(35)	45.8(33)	5.6(4)	0
		94.4(68)		5.6(4)	
16	学校は子どもの人権やプライバシーに十分配慮して指導している。	54.7(41)	42.7(32)	2.7(2)	0
		97.4(73)		2.7(2)	
17	職員は各自の業務効率化を進めている。	37.3(28)	53.3(40)	9.3(7)	0
		90.6(68)		9.3(7)	
18	給食時間や授業において、食に関する指導を行っている。	52.7(39)	43.2(32)	4.1(3)	0
		95.9(71)		4.1(3)	

※数値は%、()内は人数

令和5年度 学校教育自己診断

保護者

所属学部を○で囲んでください。(小学部・中学部・高等部)

各項目は学校が行っている事柄について評価していただくものです。保護者88名、回答数63名 31名 19名 13名

回答の方法は、それぞれの設問の内容が、よくあてはまる場合はAの欄に、ややあてはまる場合はBの欄に、あまりあてはまらない場合はCの欄に、まったくあてはまらない場合はDの欄に、それぞれ○印をつけてください。判断できない(わからない)場合は、どの欄にも○印をつけなくて結構です。

	診断内容	A よくあてはまる	B ややあてはまる	C あまりあてはまらない	D まったくあてはまらない
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	76.2(48)	17.5(11)	6.3(4)	0
		93.7(59)		6.3(4)	
2	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。(表情から読み取れる。)	57.1(36)	38.1(24)	4.8(3)	0
		95.2(60)		4.8(3)	
3	学校は、1人1台タブレット端末を含めたICT機器を効果的に活用している。	38.1(24)	46(29)	12.7(8)	3.2(2)
		84.1(53)		15.9(10)	
4	学校はあいさつの大切さ、思いやりの心、生命を大切にする心、ルールを守る態度を育てる授業に取り組んでいる。	61.9(39)	34.9(22)	1.6(1)	1.6(1)
		96.8(61)		3.2(2)	
5	学校は子どもの人権やプライバシーに十分配慮して指導している。	64.5(40)	32.3(20)	3.2(2)	0
		96.8(60)		3.2(2)	
6	発達段階に応じて身近自立に関する指導やソーシャルスキルおよび将来設計など生きる力をつける教育(キャリア教育)の推進ができています。	61.3(38)	30.6(19)	6.5(4)	1.6(1)
		91.9(57)		8.1(5)	
7	通知票は支援の手立てや学習の状況(様子)が適切に示され評価されている。	80.3(49)	16.4(10)	1.6(1)	1.6(1)
		96.7(59)		3.2(2)	
8	学校は個別の教育支援計画にもとづいて適切な支援を行っている。	74.6(47)	23.8(15)	0	1.6(1)
		98.4(62)		1.6(1)	
9	肢体不自由児の特別支援学校としての十分な専門性がある。	55.6(35)	33.3(21)	6.3(4)	4.8(3)
		88.9(56)		11.1(7)	
10	学校は進路懇談会や広報誌「やまもも」などで将来の進路や生活支援・支援教育に関する情報を適切に提供している。	38.1(24)	52.4(33)	7.9(5)	1.6(1)
		90.5(57)		9.5(6)	
11	医療的ケアは、子どもの実態に即して適切に実施されている。	51.8(29)	42.9(24)	3.6(2)	1.8(1)
		94.7(53)		5.4(3)	
12	学校経営計画・学校運営協議会があるのを知っている。	31(18)	36.2(21)	27.6(16)	5.2(3)
		67.2(39)		32.8(19)	
13	学校は感染症対策を行いながら、授業参観や行事などを行っている。	47.6(30)	47.6(30)	4.8(3)	0
		95.2(60)		4.8(3)	
14	担任、担任以外の先生も気軽に挨拶をしている。	76.2(48)	22.2(14)	1.6(1)	0
		98.4(62)		1.6(1)	
15	子どものことで悩んだときに、担任・学校と適切に相談できる。(いじめがあったときも同じように相談できる。)	61.9(39)	34.9(22)	1.6(1)	1.6(1)
		96.8(61)		3.2(2)	
16	給食の食材や献立および給食だよりは子どもたちに配慮され、工夫したものになっている。	58.3(35)	35(21)	1.7(1)	5(3)
		93.3(56)		6.7(4)	

※数値は%、()内は人数

令和5年度 学校教育自己診断

児童生徒

所属学部を○で囲んでください。(小学部・中学部・高等部)
 児童生徒88名 回答数33名 14名 12名 7名

代筆の場合は□に✓を入れてください。こちら⇒ 100%(33)

(お子様とのやりとりで記入いただく場合、うまく判断できない場合は未記入でよいです。)

1から9の項目について、あなたの思いがあてはまるところ(ア～オ)に○をつけてください。

1 学校に行くのが楽しいですか。				
ア とても楽しい	イ 楽しい	ウ あまり たの 楽しくない	エ 楽しくない	オ わからない
65.6(21)	28.1(9)	0	3.1(1)	3.1(1)
93.7(30)		6.2(2)		
2 運動会、学習発表会、校外学習、宿泊、修学旅行などの学校行事は楽しいですか。				
ア とても楽しい	イ 楽しい	ウ あまり たの 楽しくない	エ 楽しくない	オ わからない
60.6(20)	30.3(10)	0	0	9.1(3)
90.9(30)		9.1(3)		
3 学校に仲のいい友だちがいますか。				
ア たくさんいる	イ いる	ウ あまりいない	エ いない	オ わからない
33.3(11)	57.6(19)	0	3(1)	6.1(2)
90.9(30)		9.1(3)		
4 学校での勉強はわかりますか。				
ア よくわかる	イ わかる	ウ あまりわからない	エ わからない	
48.5(16)	24.2(8)	18.2(6)	9.1(3)	
72.7(24)		27.3(9)		
5 先生は私たちの話をよく聞いてくれますか。				
ア とても そう思う	イ そう思う	ウ あまり そう 思わない	エ そう 思わない	オ わからない
60.6(20)	27.3(9)	0	3(1)	9.1(3)
87.9(29)		12.1(4)		
6 先生は、私たち一人ひとりに合わせて自立活動をしてきていますか。				
ア とても そう思う	イ そう 思う	ウ あまり そう 思わない	エ そう 思わない	オ わからない
72.7(24)	18.2(6)	0	3(1)	6.1(2)
90.9(30)		9.1(3)		
7 先生は、いじめもふくめて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれていますか。				
ア とても そう思う	イ そう 思う	ウ あまり そう 思わない	エ そう 思わない	オ わからない
66.7(22)	18.2(6)	0	0	15.2(5)
84.9(28)		15.2(5)		
8 学校からiPadを持ち帰って楽しく使えていますか。				
ア とても そう思う	イ そう 思う	ウ あまり そう 思わない	エ そう 思わない	オ わからない
31.3(10)	34.4(11)	18.8(6)	6.3(2)	9.4(3)
65.7(21)		34.5(11)		
9 (高等部のみ、お答えください) 卒業したあとの生活について具体的に考えていますか。				
ア よく かんが えている	イ かんが えている	ウ あまり かんが えていない	エ かんが えていない	オ わからない
22.2(2)	44.4(4)	11.1(1)	11.1(1)	11.1(1)
66.6(6)		33.3(3)		

※数値は%、()内は人数